

## 岩城 晶巳 議員（代表質問）

### 1 市内のスポーツ施設の活用について

- (1) サッカー場が5面、野球場が3面と県内では例のない充実された市になる。せっきくのこれらの施設を活用して、市の活性化に繋がる利活用方法は。
- (2) 全国大会など、各種大会を誘致すべきではないか。
- (3) 滑川市が発祥の地と言えるような、独自の大会計画も必要ではないか。

### 2 新川育成牧場の今後について

- (1) この9月に解散とのことであり、その後新組織で運営されることを再度確認したい。
- (2) 解散に伴う滑川市の負担総額は。
- (3) 滑川市から二度と預託することはないのか。

### 3 養鶏場建設問題について

- (1) 農地転用の許可で「申請業者は、今後とも引き続き、関係者と十分協議を行い、懸念の払拭に努められたい」とあったが、関係者とは滑川市も入るのではないか。
- (2) 今年に入ってから動きは。(市民の皆さんより、今年に入ってから中国における鳥インフルエンザの報道を聞いて、改めて養鶏場建設反対の声が届く。)

### 4 新幹線開業に伴う諸問題について

- (1) 滑川市が要望している新駅の設置場所について、日医工スポーツアカデミーの近くしかないのではないか。

- (2) 東滑川駅の整備については、跨線橋設置については難しいことから、プラットホームの屋根を魚津側に増築することを、最優先項目としたほうが現実的ではと考えるが。
- (3) 地鉄中滑川駅が取り壊されると聞くが、相談を受けているか。聞いているなら市としての対応は。

## 5 歴史的遺産の保存について

- (1) 早月加積幼稚園グラウンドの千年桜について
- (2) 四ツ屋町内に 250 年を超える建造物があり、新川県議会が開催されていたことから県も注目している。調査・研究するとなれば、県の協力もあってしかるべきと考えるが。

## 高橋 久光 議員（一般質問）

### 1 子どもの教育について

- (1) 幼保期に必要な指導教育とは何か。
- (2) 保護者と幼稚園、保育園とのかかわりに問題はないか。
- (3) 小学校、中学校の知識はどこまで伸びるか。
- (4) 体罰、いじめ等（生徒同士、先生と生徒との関係）の問題はないか。

### 2 子どもの事故について

- ・ 先日発生した交通事故（死亡）に関しての学校及び教育委員会外、関係機関の対応について伺う。

### 3 東部消防組合となつての火災・救急の対応について

- (1) 通報から現着までの時間や対応はどうか。
- (2) 先日発生した火災時の消防署、分団とのかかわりは。従前との比較はどうか。
- (3) 初期消火にかかせない消火栓の能力はどれくらいか。



## 水野 達夫 議員（一般質問）

### 1 深層水利活用施設の今後の方針について

- (1) タラソピアは平成10年10月オープン以来、約15年が経過しており、機械の故障や建物の損壊等が年々増えてきている。それに係る修繕工事費等の支出状況はどうか。
- (2) アクアポケットにおいて、個人・企業それぞれの利用状況はどうか。また、今後の収入見込みの推移はどうか。
- (3) 市総合計画並びに深層水利活用計画に基づき、施設の今後の展開はどうなるのか。特に、タラソピアは、今後ますます修繕費等が増えることは明らかであり、今後の方針を早急に示すべきではないか。

### 2 中滑川駅周辺の土地利用計画について

- (1) 昨年9月定例会以降の状況の変化について、地鉄中滑川駅の将来計画を含めて、市としてどの程度把握しているのか。
- (2) 駅周辺の土地利用について、例えば、昨年9月11日の浸水状況等を考慮し、地下に調整池を設置できないか。また、駅前広場周辺は、近隣の高齢者等が集えるコミュニティ広場とし、地場産野菜の直売所等の設置は検討できないか。

### 3 養鶏場建設計画の現状と水源地の保護について

- (1) 5月15日、魚津市松倉地区において建設予定業者からの依頼により説明会が開催されているが、その概要はどうか。
- (2) 6月5日、とやま21世紀水ビジョン推進会議において、水源地域保全条例に基づく基本方針がまとめられた。今回の指定には、公共用水源の取水地は含まれていないが、第一水源地を指定してもらえよう、さらに積極的に動いてはどうか。

#### 4 市民交流プラザ 2 階の今後の利活用について

- (1) 来年度以降の 2 階スペースの具体的な利活用策の検討状況はどうか。
- (2) 旧市民会館の昨年度までの利用実績はどうか。
- (3) 例えば、市民交流プラザの会議室は旧市民会館の貸し会議室の代替として利用できるようにならないか。

## 開田 晃江 議員（一般質問）

### 1 子どもたちの環境について

#### (1) 子どもたちの安全について

##### ア 子どもたちが身を守るために

(ア) 大変残念な事故が起きてしまったが、6月4日の朝9時から緊急の会議を行ったと報告があったが、どのような内容であったか。

(イ) 肝心の子どもや、家庭に思いが通じていないのではないか。

(ウ) 取り組みのその後を検証しているか。

(エ) 滑川の小学校では、自転車に乗るための約束は、どのようになっているか。

(オ) 市内の小学校全児童にヘルメットの着用を提案してはどうか。

イ 「通学路安全対策進まず」の新聞記事を見て、滑川市は未定6カ所となっているが、どの箇所か。また、信号機の設置がいつになるか分からないだけの理由か。歩道がない通学路の把握はしているのか。

#### (2) 子ども環境政策の中で

##### ア 児童館について

(ア) 第4次滑川市総合計画実施計画が昨年9月に発行されているが、その中で児童館の建設のために平成25年度計画事業費として1,000万円が計上されている。今定例会にトイレの改修費として67万円が計上されているが、年内に次のステップがあるのか。ない場合は、今後の計画はどのようになるか。

(イ) 実際、いつ頃建設ができるのか。市長のまちなわりでは十分構想は練ってあるというイメージであったが予定は。

(ウ) 机上の計画だけでなく、現場の指導者や、4カ月健診や1歳半健診時に、健康センターに出向いて若い皆さんの意見を聞く機会をもってはどうか。

##### イ 子ども防災学習室の建設を

- ・ 災害に強いまちづくり検討特別委員会の視察の中から、ぜひ滑川市に取り組んでほしい事として、シェルターなども設置して体験学習ができる施設で、日頃からいざという時に判断できる子どもを育てる仕組みを。

### 2 施設の利用度拡大にむけて

#### (1) ほたるいかミュージアムについて

- ア 利用促進のために全面リニューアルを（運営委託費を前倒しして、または増資をして）
- (ア) 足湯の設置してある2階の屋上に調理場の新設をし、洗い場と一体化しては。（厨房が狭すぎ、洗い場と厨房が離れているのも不衛生）
- (イ) 売店エリアの吹き抜けに天井を張り、2階を会議場として、セミナーが開催できるスペースにしては。
- (ウ) どうしてもエレベーターが必要では。
- イ はまなす公園を整備し、ミュージアムとの一体化を。
- ウ 滑川市の売りは「ホタルイカ」なので、ミュージアムを訪れたお客さんの滞在時間が少しでも長くなるための工夫は。

- (2) 市民交流プラザ「あいらぶ湯」の利用促進のためと、おもてなしの心で、滑川で行われる各種大会のプログラムに入浴割り引き券を印刷してもらい紹介してはどうか。

### 3 健康について

- ・ 市長提案理由説明の中に「生活習慣病予防の推進と重症化予防対策」とあるが、市として今後どのような取り組みをして市民に知らせるのか。

### 4 雪対策について

- ・ 各町内に降雪時、「雪・見回り隊」のような組織を結成し、市がスノートレーナーとして任命し、高齢社会に向けた取り組みをしてはどうか。

### 5 観光について

- ・ 滑川市に観光課を設置して、東京で行われている、滑川市のPR物産展を11月ではなく3月か4月に行えるように働きかけるべきではないか。観光協会が市役所から離れたが、行政が課を設置してまちをあげてホタルイカのPRを。（商工・水産・観光課など。）

## 高木 悦子 議員（一般質問）

### 1 商業活性化のための金券活用を

- (1) 滑川市の経済を製造業がリードしている面は高く評価したいが、市内における小売業・卸売業といった商業の実態をどのように捉えているか。
- (2) 市内の商業者数の推移、滑川市民の消費の市外流出についての現状を把握しているか。
- (3) 市内店舗での消費増加が店舗を維持し、買い物難民の防止につながると思うが、滑川市としての商業活性化の対策は。
- (4) 行政視察先・足利市の金券「輝きチケット」で、補助金や講師謝金を支払うという取り組みに学ぶべきではないか。
- (5) 既存の地域商品券である「ナメリカード」を、活用することはできないか。

### 2 ソーシャルネットワークキングサービス活用による的確な情報発信を

- (1) なめりかわ子育てメール、災害情報配信サービス、キラリンメールそれぞれの利用者数はどうなっているか。また、メール発信に関する責任部署はどのようになっているか。
- (2) 滑川市のホームページのアクセス数や、どこからのアクセスかなどの解析は行っているか。解析結果があれば、その概要を示されたい。
- (3) 滑川市観光協会など、市関連組織のソーシャルネットワークサービス（SNS）の活用状況はどうか。
- (4) Twitter や facebook といったSNSの活用を検討中ということだが、どのような体制で、どのような計画をされているのか。
- (5) SNS活用の目的によって情報発信の仕方は異なってくるが、目的をどこに置いているのか。

- (6) SNSを立ち上げて満足するというものがないよう、目的を持った的確な情報発信をされたい。

### 3 滑川市民交流プラザの今後は

- (1) 滑川市民交流プラザから、福祉介護課を市庁舎に移転させるという考え方に変わりはないか。
- (2) 昨年12月議会の副市長の答弁では、移転後の交流プラザの利用については白紙であり、今後関係者と協議するということがあったが、半年間にどういった関係者と協議を行い、それら関係者からはどのような考え方が示されたのか。
- (3) 協議をした結果、市として市民交流プラザをどのような形で利用しようとしているのか。
- (4) 「医療・福祉・保健の拠点施設」並びに「中心市街地活性化の起爆剤」として滑川市民交流プラザが完成して丸6年になるが、わずか6年で「市役所機能を外すことは、滑川市としての管理責任の放棄ではないか」という声もある。「医療・福祉・保健の拠点施設」並びに「中心市街地活性化の起爆剤」という市民交流プラザの機能を維持させるという考え方に変わりはないか。
- (5) 人口減少社会、かつ人口構造が大きく変化する社会において、40年～60年の寿命を持った既存の建物をいかに活用していくかを考えていくことは、不可欠であると考えます。担当の誰かではなく、市当局だけでなく、定番の審議委員だけでなく、関係者を含めて幅広く、長期的に検討する場が必要ではないか。

## 前田 新作 議員（一般質問）

### 1 スポーツ・健康の森公園の維持管理等について

- (1) いろいろな施設があるが、次の各施設の維持管理はどうされるのか。  
また、各施設の維持管理費はどれくらい想定しているのか。
  - ア 多目的広場
  - イ 陸上競技トラック（特にフィールドの芝の管理について）
  - ウ ふるさとの森
  - エ 施設全体の運営と維持管理
- (2) 契約は単年度か複数年度か。

### 2 市単独事業の発注方法について

- (1) 市長の方針は、幾つもの工事を複数年で進めるのではなく、重点を決めて単年度で完成させていくことであるが、これに変わりはないのか。
- (2) そのために工事費が高額になり、市内の中小の業者が入札に参加できないのでないか。
- (3) 工事を、市内業者が入札できるように分割発注すべきではないか。

### 3 H26年度重点要望事項について

- (1) 海岸保全施設の整備促進について
  - ア 具体的な整備内容を提示して要望すべきではないか。
  - イ 特に吉浦海岸は津波 7.1メートルに対して、対応をとるべきではないか。
- (2) 一般県道栗山追分線（追分バイパス）整備の新規採択について
  - ア この道路の整備計画は、過去にも要望されていたのではないか。要望されていた期間は。
  - イ 要望を取り下げた理由は何であったのか。
  - ウ 今回再度要望された理由は。
  - エ 県の整備計画と目的の相違はないか。（県は洪水対策としての検討

か)

オ 県の計画と路線は違ってないか。

(3) “お魚教室”などの総合的な学習環境の整備について

ア 具体的な内容と整備費用はどのくらいと見込んでいるのか。

イ 市単独で整備できないのか。

## 中川 勲 議員（一般質問）

### 1 福祉の拠点市民交流プラザについて

- (1) あいらぶ湯・ホール・会議室等の利用状況は。
- (2) 福祉介護課が交流プラザにあると、不都合があるのか。
- (3) 福祉介護課を市庁舎別館に移設するとの事であるが、市民のためか、職員のためか。
- (4) 市民のために、あえて分庁舎方式を取り入れ、まちを活性化されている自治体があると聞くが。
- (5) もし福祉介護課を移動するとなると、あのスペースはどうされるのか。
- (6) 市民交流プラザ全体を、今後どのような方向にされるのか。

### 2 高齢者福祉について

- (1) 認知症高齢者は、市内にどれだけの方がおられるのか。
- (2) 医療・介護の体制はできているのか。
- (3) 地域の見守り・情報の共有が必要と思うが、その対策はあるのか。
- (4) 認知症にならないようにするための対策はあるのか。
- (5) 市職員による、一人暮らしの世帯に訪問はしていないのか。

### 3 スポーツ行政について

- (1) スポーツ・健康の森公園が、いよいよ9月に陸上競技場が完成し、すべての施設が整備されるが、どう活用してスポーツ施策を進めるのか。
- (2) 特に陸上競技場の活用策は考えているのか。
- (3) 市のスポーツ競技力のレベルアップをどう図るのか。

(4) 滑川市の市技は何か。

## 中島 勲 議員（一般質問）

### 1 交通安全対策について

- ・ 交通弱者（特に子どもたち）に対する事故防止対策を重点に据えた活動を関係団体・機関と緊密な連携のもとに実施すると市長提案理由説明にあるが、その具体的な内容は何かを問う。

### 2 地域材活用施設整備事業について

- (1) 昨年7月に、公共施設の建築に木材を積極的に利用していく方針が策定されたが、児童館を含め今後はどのような施設を考えているのか。
- (2) 児童館について
  - ア いくつかの種別があるがそれぞれの機能はどのようなものか。
  - イ 設置・運営などにそれぞれ基準があると思うが、その内容は（面積、職員、部屋など）。
  - ウ 建て替えに伴うスケジュールは、どのように考えているか。
  - エ 木造であれば1,000㎡以下の面積という制約があるが、それで機能を満たすことは可能なのか。
  - オ 進める過程でどのようにして市民ニーズを把握していくのか。

### 3 都市基盤の整備について

- ・ 地域振興策として「フットボールセンター富山」周辺にある、いのみ公園の整備などを含めた環境の充実を図ることで相乗効果が期待できると思うが、当局の見解を問う。



## 野末 利夫 議員（一般質問）

### ・ 市民の安全・安心対策について

- (1) 昨年国の通知により、通学路における緊急合同総点検が実施されているが、改善された点と今後改善が予定されているところはあるか。
- (2) 現在歩道設置の要望は、何件ぐらい出されているのか。また、今後設置計画の予定は。(大榎・中新間)
- (3) 歩道設置ができない、幅員のない道路の安全対策は。(中塚・法花寺間の市道は、通学路でもある。)
- (4) 歩道が設置されている所で、市庁舎前のJR線側の歩道は、1メートル前後の歩道に大きな樹木が植えてあるために、車椅子等の方にとっては大変危険な歩道であると思うが、改修計画はないか。
- (5) 市庁舎・公共施設等にはAEDが設置されているが、平日は昼間しか使えない。24時間営業しているコンビニが市内には10店舗以上あり、心臓発作で倒れた人などを救うために協力をお願いしてはどうか。



## 原 明 議員（一般質問）

### 1 滑川市の観光について

- (1) 今シーズンの海上観光の実績と反省及び来シーズンに向けた課題は何か。
- (2) 運航できなかつた観光客への対応は。
- (3) 今年の氷見―滑川間の実験運航について
- (4) 滑川漁港を中心とした、海上観光の実施と運航の拡大について

### 2 農業の振興について

- (1) 水稲直播栽培の現況と取り組みについて
- (2) 一等米比率の向上と、食味ランキングアップへの品質向上対策について

### 3 有害鳥獣対策について

- (1) 有害鳥獣による被害状況と対策は。
- (2) 有害鳥獣捕獲隊員の増員と近隣市町との広域連携による対策について

### 4 市民議会の開催について

- ・ 市民参加による議会の開催を（青年、女性、小中学生など）



## 森 結 議員（一般質問）

### 1 津波対策について

- (1) 本当に滑川市に津波がくるのか。
- (2) 市民に対しての、正しい情報とは何か。
- (3) 津波対策に金をかけるのはナンセンスだ。

### 2 児童館の改築について

- (1) 平成24年6月の私の質問と市長答弁
- (2) 滑川市総合計画
- (3) 滑川市重点事業
- (4) 児童館は、サン・アビリティーズ滑川が最適である。

### 3 耐震工事と駐車場について

- (1) 市役所、市民会館、市民会館大ホール、寺家小学校の耐震工事が集中したのはなぜか。
- (2) 工事中の安全管理は万全とはいえない。(寺家小学校の正門が工事車両の出入り口)
- (3) 市役所の駐車場が狭いと市民の苦情がある。
- (4) ただでさえ狭くなった駐車場に工事関係者の駐車はいかがか。

### 4 スポーツ・健康の森公園について

- (1) トイレの数と案内板

- (2) サン・アビリティーズ滑川横の道路の車止めは納得できない。
- (3) とやま森の祭典の平日開催は納得できない。
- (4) 長寿広場駐車場の工事車両の駐車

## 5 滑川市の観光について

- (1) ほたるいか観光の実績と今後の方針（観光船の導入）について
- (2) 民放テレビ、ドイツ国営放送などの放映・取材によるPR効果について
- (3) ほたるいかミュージアムは順調に運営されているか。
- (4) ほたるいかのシンボルマークとゆるキャラ
- (5) フリーマーケット
- (6) 旧町部の祭りと神輿
- (7) テレビ番組の活用（NHKのど自慢、笑点、お宝鑑定団）
- (8) 漁業協同組合の使用している県有地（網干場新地）
- (9) 横道地内の芝桜

## 6 市民スポーツ振興費について

- ・ 予算計上するなら、当初予算でやるべきでないか。

## 7 地方公務員の給与削減について

- (1) 東北の震災復興に、何で公務員の給与削減なのか。
- (2) 一方的な地方公務員の給与削減は、ファシズムであり認められない。

## 浦田 竹昭 議員（一般質問）

### 1 除排雪・防雪対策の計画的な対応について

- (1) 昨年末より今年の冬期間降積雪時の除排雪・防雪対策の全体としての評価・反省・苦情・要望等について
- (2) 今年の年末から来年への冬期間降積雪時の除排雪・防雪対策計画への反映・対応について
- (3) 町部における除排雪・防雪対策の対応について
  - ア 冬期間降積雪時における町部の除排雪・防雪についてのニーズ・要望について
  - イ 除排雪・防雪についての対策とその実績について
  - ウ 計画的な流雪溝の整備及び設置の検討について
  - エ 流雪溝に係る水利権の取得について
- (4) 市道大崎野旧県道線の消雪施設の整備について

### 2 今後の企業誘致の促進について

- (1) 並行在来線新駅設置、住宅施策としての定住促進、雇用の拡大促進、少子化人口減少社会等に対応して、追随するプラスアルファの施策について
- (2) 過去 20 年間で市外から、新規に誘致された企業の実績について
- (3) 今後の、政策課題としての企業誘致促進への取り組みについて
  - ア 企業誘致の取り組みの現状について
  - イ 企業誘致の促進に関する問題・課題について
  - ウ 市としての、今後の企業誘致促進への取り組みについて



石倉 正樹 議員（一般質問）

- ・ 滑川市の災害に強いまちづくりについて問う
  - (1) 防災講演会の実施について、日程は決まったのか。
  - (2) 津波に対する施策を急ぐべきではないか。浸水が予想される地域を中心に。（特に西地区及び東地区の海岸に近い住宅密集地）
    - ア 津波対策資機材の整備を。
    - イ 津波避難タワーの設置を。
    - ウ 公共の建物や民間の建造物の屋根の上に避難所の設置を。
    - エ 津波避難建物の指定や行政関連施設・福祉施設を浸水エリア外へ立地する対策が必要ではないか。
  - (3) 全市を対象とした避難訓練を行うべきではないか。
    - ア 地域ごとに想定される災害について行う地域防災訓練
    - イ 津波を想定した津波避難訓練
    - ウ 総合的に行う総合防災訓練
    - エ 防災教室を開催し、小さな子どもたちから市民の皆さんに、防災に対する意識を身につけてもらったかどうか。



## 古沢 利之 議員（一般質問）

### 1 TPPについて

- (1) 政府はTPP交渉に参加するとしている。市長は参加に反対としてきたが、改めて見解を問う。
- (2) 市内への影響について、新たな知見はあるか。（農業分野に限らない）

### 2 就学援助について

- (1) 準要保護認定基準（所得基準）は適切と考えるか。生活保護基準の引き下げで影響がある。準要保護基準見直しが必要ではないか。
- (2) 保護者各位への案内「要保護及び準要保護児童生徒の就学援助について」を、わかりやすいもの、具体例を示したものに。
- (3) クラブ活動費、PTA会費、生徒会費を援助の対象に。

